

# SDGs シネマダイアログ 8

映画を観る × 対話をする

2022.

ドキュメンタリー映画の内容やメッセージは、SDGsと密接に関連していて、  
私たち一人ひとりと世界をつなぎ、新たな価値観、視点や考え方を投げかけてくれます。  
私たちは、映画を使った対話「シネマダイアログ」を通じて、  
SDGsを発信します。そして、一人ひとりが、SDGsについて  
もっと知りたくなる。「じぶんごと」として考え、  
行動に移すきっかけとなることを目指します。

静岡のサテライト会場と  
繋いで開催します



## 上映作品

「もったいないキッチン」

## 上映スケジュール

8/20 土

14:00 ~ 16:00

会場

北九州市環境ミュージアム  
ドームシアター

チケット

無料上映会

定員

先着 10 名

対象

小学生以上

※小学生は保護者の方と一緒にお願いいたします。

※ 所要時間 120分（ご案内+上映時間+ダイアログ）

※ 作品や参加人数により前後します。

※ ダイアログで、映画を観たあとの「！」や「？」を

共有・共感しましょう。

時間がない方は、簡単なアンケートでご感想をお聞かせください。

参加  
方法

1.  
申込フォーム  
へ入力

上映日の2日前まで

<https://forms.gle/uPqtdWhdAnqWeNUb7>



2.  
チケットを  
受け取る  
メールにて送付



3.  
受付

チケットを提示ください。

上映当日

4.  
会場へ  
GO!

上映当日

本事業は「みなとや海辺の活動支援」（株式会社エヌエスウィンドパワーひびき様）の助成を受けて実施しています。

主催：NPO 法人 里山を考える会

「ドキュメンタリー映画」を観て、語り合おう。





# 「もったいないキッチン」



“もったいない”の先に、食品ロス解決のヒントだけではない、  
たくさんの幸せを見つけていく。

さあ、2人と

“もったいないキッチン”の旅に出かけよう!



福島から鹿児島まで4週間1600kmの旅。ダーヴィドと旅のパートナーニキを助けてくれるのは、もったいないアイデアを持つ日本のシェフや生産者たち。フレンチシェフがネギ坊主まで丸ごと使うもったいない料理、野山が“食材庫”という82歳で医者いらずのおばあちゃんが作る野草の天ぷら、0円エネルギー、自然の蒸気を使った蒸し料理など、もったいない精神に満ちたアイデアに出逢う。

●監督・脚本 | ダーヴィド・グロス

●プロデューサー | 関根 健次

●制作 | 2020年

●時間 | 短縮版 35分



## ●会場へのアクセス

- JR 鹿児島本線『スペースワールド駅』下車、徒歩約5分
- 西鉄バス 『八幡東区役所』または『中央2丁目』下車、徒歩約10分（ホームページでお知らせします）  
『東田大通入口』下車、徒歩約5分
- 北九州都市高速『大谷I.C.』または『枝光I.C.』より車で約5分
- 有料駐車場 いのちのたび博物館横「東田博物館ゾーン共同駐車場」
- 北九州市環境ミュージアム

〒805-0071

北九州市八幡東区東田2-2-6

<https://eco-museum.com/index.html>



## ●お問合せ

●NPO 法人 里山を考える会 ●MAIL [sdgscinema@gmail.com](mailto:sdgscinema@gmail.com)

●TEL 093-662-3100

●受付時間 9:30 ~ 17:00

## ●注意事項

- 緊急事態宣言などが発令された場合、開催中止となります。
- 上映中の録画、録音は上映者、参加者とも禁止となります。
- 映画の権利の関係上、ご参加は日本国内にお住まいの方のみとさせていただきます。

## ●新型コロナウイルス感染症対策へのご協力おねがい

- マスクの着用とアルコール消毒にご協力ください。
- 検温を実施（37.5°以上の発熱、体調不良の方はご遠慮いただきます）
- 上映中に換気を行います。  
一旦作品を中断する場合もございますのでご了承ください。
- 会場内での飲食は禁止致します（ペットボトル等での給水は可）



●SDGs シネマダイアログHP